

小泉一成・成田市長 は証言台に立て!

前代未聞の生活道路封鎖

みなさん。私たちは小泉一成成田市長が市民の生活と営農に必要不可欠な市道である天神峰一十余三線（通称：団結街道）を違法に封鎖したことに対して、決定の無効と封鎖している妨害物の撤去を求める裁判をたたかっています。

成田市天神峰の専業農家・市東孝雄さんはこの団結街道に隣接する農地で完全無農薬有機農業に取り組んでいます。日々の農作業で自宅と南台の畑を約500mの直線で結ぶこの道を何度も往復していました。市東さんだけでなく、一般車両も多数往來していました。

NAAとの癒着・腐敗を許すな

ところが成田市は2010年6月、団結街道を暴力的に封鎖・廃止し、その土地をNAA（成田空港会社）に一坪一万円足らずの格安で売り飛ばしました。そしてNAAは西側誘導路（3本目の誘導路）を建設し、市東さんの家と畑を空港の中に囲い込んだのです。森友・加計学園問題における行政との癒着と金銭腐敗の構造とまったく同じです。封鎖によって市東さんは畑まで3倍もの距離を4倍以上の時間をかけなければ行けなくなりました。絶対に許すことはできません。

道路法 10 条 1 項では路線廃止の要件として「一般交通の用に供する必要がなくなつたと認める場合」と規定しています。成田市で

も使用中の道路を廃道にした前例はありません。にもかかわらず、これまでの裁判ではなぜ廃止が決まったのか何一つ明らかになっていません。当時の最高責任者である小泉市長の証人尋問は必須不可欠です。

現に耕作中の農地に隣接する道路を廃止にするという前代未聞の暴挙をなぜ行ったのか。なぜ市道をNAAに格安で売り渡したのか。その真実を暴くため、共に「小泉市長は証言台に立て」の声を上げてください

